

ともに生きる。ともに歩む。——人と人がつながる共生社会を目指して

まち・らぼ通信

令和3年
春号

No. 1

発行・一般社団法人みらいず広報委員会

共生型福祉拠点施設『まち・らぼ』がオープンしました！

令和3年4月1日、新潟県では初となる共生型福祉拠点施設『まち・らぼ』がオープンしました。高齢者を対象としたグループホーム『はるか』と、障がい者を対象としたグループホーム『おーる』（短期入所を含む）が同じ空間を共有する施設です。地域にお住まいの方々と交流しながら、高齢者も障がい者も一緒に安心して生活できる暮らしの場を目指していきます。今後ともよろしく願いいたします。



胎内市東本町の美月堂の後ろの土地に新しく完成したばかりのまち・らぼ。ピカピカの施設内をご紹介しますために、オープン直前の3月20～22日、内覧会が開催されました。施設内の案内だけでなく、県内で活躍するアーティスト・小澤いずみさんのライブ、オカリナ演奏会、珈琲の美味しい淹れ方講座、VR体験など様々なイベントが催され、地域住民の方や福祉関係者など多くの方々にご来場いただきました。ありがとうございました。

内覧会

まち・らぼスタッフ紹介

まち・らぼでは、オープンと同時に10人のスタッフが揃い、利用者様のご支援をさせていただきます。年齢も20代から50歳以上まで、個性豊かなメンバーが集まりました。今後も新たなスタッフが加わる予定です。よろしく願い致します！



(上段左より) 高野圭介、小池彰、大田マリ子、村松清美、澁谷龍之介(下段左より) 塩原晃、小堺ゆかり、川内恵美子、佐藤智秋、渡辺香奈子



お誕生日会



オープンしたばかりでまだ入居していない利用者の方も多かった4月5日、さっそくお誕生日を迎えたのはさん。ささやかながらケーキとプレゼントでお祝いです。学校が休みの時期なので当日に友達から「おめでとう」を言ってもらえる機会が少なく、いつも寂しい思いをしていたそう。

まち・らぼでは、今後も入居された方々のお誕生会をそれぞれお祝いしていく予定です。

入居者の皆様と職員と、そしてまち・らぼを訪れてくれる様々な方々と。笑顔あふれるイベントや毎日の暮らしぶりなど、今後も写真とともにご紹介していきます。お楽しみに！



4月はやっぱり桜の季節。コロナ禍とはいえ2年連続のお花見自粛は寂し過ぎます。暖かな春の陽射しが降り注ぐ4月8日、車で20分ほどの新発田城址公園まで足をのばし、みんなでのんびりとお茶を飲みながら、満開の桜を堪能してきました。

お花見



今後の行事予定

5月	端午の節句、お誕生日会
6月	ドライブ、笹団子作り
7月	山車作り、七夕
8月	夕涼み会
9月	敬老会、中条祭り
10月	ぶどう狩り、収穫祭
11月	アート展、干し柿
12月	クリスマス会ほか

* 予定は変更になる場合もあります。



お問い合わせ

共生型福祉拠点施設まち・らぼ

〒959-2643

新潟県胎内市東本町 22-31

TEL: 0250-28-7762

FAX: 0250-28-7763

m-rise@iaa.itkeeper.ne.jp



【お知らせ】まち・らぼの見学は当面の間、中止とさせていただきます。